



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月5日

上場会社名 ニッコンホールディングス株式会社
 コード番号 9072 URL <http://www.nikkon-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒岩 正勝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 忝田 泰典
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3541-5330

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	134,393	10.8	12,946	16.8	14,144	15.2	9,632	24.4
2020年3月期第3四半期	150,590	2.1	15,562	6.1	16,679	5.0	12,743	18.1

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 12,188百万円 (6.0%) 2020年3月期第3四半期 12,961百万円 (85.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	146.55	146.05
2020年3月期第3四半期	193.49	192.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	309,156	200,811	64.8
2020年3月期	297,489	193,296	64.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 200,283百万円 2020年3月期 192,780百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		38.00		38.00	76.00
2021年3月期		33.00			
2021年3月期(予想)				31.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	185,000	7.3	19,000	9.1	20,500	9.0	14,000	16.3	212.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	68,239,892 株	2020年3月期	68,239,892 株
2021年3月期3Q	2,506,432 株	2020年3月期	2,506,382 株
2021年3月期3Q	65,733,482 株	2020年3月期3Q	65,863,280 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響が長期化しており、極めて厳しい状況が続きました。政府の各種施策により経済活動が段階的に再開されたことに伴い、景気は緩やかな回復の動きが見られましたが、冬季に入り再び感染が拡大し、雇用情勢や企業業績の悪化など、景気の先行きは依然不透明な状況で推移しております。

物流業界におきましては、総じて新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、慢性的な労働力不足や競争の激化などもあり、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループにおいても国内外で新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて貨物取扱量が減少し、第3四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比10.8%減の1,343億93百万円となりました。

営業利益につきましては、コスト削減や業務の効率化に努めましたが前年同期比16.8%減の129億46百万円となりました。

経常利益につきましては、営業利益の減少に伴い前年同期比15.2%減の141億44百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、経常利益の減少に加え前年同期に発生した固定資産売却益及び投資有価証券売却益が大幅に減少したことにより前年同期比24.4%減の96億32百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 運送事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより国内外において貨物取扱量が減少した結果、売上高は前年同期比12.2%減の620億75百万円となりました。営業利益は、燃料費や外注費が減少しましたが、売上高減少の影響を受け前年同期比18.1%減の32億51百万円となりました。

② 倉庫事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響はありましたが、国内外で継続的に行ってきた倉庫の新增設の効果等により保管貨物量が増加し、売上高は前年同期比3.4%増の240億11百万円となりました。営業利益は、減価償却費や倉庫賃借料が増加した結果、前年同期に比べ微増の57億73百万円となりました。

③ 梱包事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより国内外において業務量が大幅に減少した結果、売上高は前年同期比17.7%減の292億73百万円となりました。営業利益は、人件費や外注費が減少しましたが、売上高減少の影響を受け前年同期比45.9%減の14億52百万円となりました。

④ テスト事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響などによりテスト業務量が減少し、売上高は前年同期比8.7%減の151億97百万円となりました。営業利益は、売上高の減少に加え、昨年4月に稼働した研究開発棟の減価償却費の増加などにより前年同期比34.9%減の18億96百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は683億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ51億33百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が47億79百万円減少したことによるものであります。固定資産は2,408億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ168億1百万円増加いたしました。これは主に宮

城県大崎市、滋賀県長浜市及び滋賀県日野町に倉庫を増築、東京都中央区に収益不動産を取得、栃木県宇都宮市、大阪府茨木市、群馬県伊勢崎市及び富山県高岡市に事業所用地を取得したことなどにより有形固定資産が142億28百万円、保有株式の時価の上昇に伴い投資有価証券が25億64百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は3,091億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ116億67百万円増加いたしました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は401億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ143億42百万円減少いたしました。これは主に社債の償還により1年内償還予定の社債が100億円、設備関係支払手形が25億67百万円、支払手形及び買掛金が22億63百万円、未払法人税等が21億70百万円それぞれ減少した一方、営業外電子記録債務が32億71百万円増加したことによるものであります。固定負債は682億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ184億94百万円増加いたしました。これは主に社債償還資金並びに設備及び投融資資金を社債により200億円調達したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,083億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ41億51百万円増加いたしました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,008億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ75億15百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が49億65百万円、その他有価証券評価差額金が20億21百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は64.8%（前連結会計年度末は64.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、2020年11月6日に発表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想の数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,502	26,723
受取手形及び売掛金	32,463	31,659
電子記録債権	3,619	3,948
有価証券	896	473
商品及び製品	3	1
原材料及び貯蔵品	452	457
その他	4,542	5,080
貸倒引当金	△15	△13
流動資産合計	73,464	68,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	86,829	88,579
機械装置及び運搬具(純額)	8,122	8,704
工具、器具及び備品(純額)	1,370	1,240
土地	94,000	102,602
リース資産(純額)	187	113
建設仮勘定	5,203	8,702
有形固定資産合計	195,714	209,942
無形固定資産		
投資その他の資産	2,007	1,986
投資有価証券	17,483	20,048
長期貸付金	803	674
繰延税金資産	3,508	3,421
その他	4,575	4,822
貸倒引当金	△67	△70
投資その他の資産合計	26,303	28,896
固定資産合計	224,024	240,825
資産合計	297,489	309,156

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,265	9,001
電子記録債務	4,222	5,632
短期借入金	3,869	3,857
1年内償還予定の社債	10,000	-
リース債務	104	82
未払法人税等	4,217	2,046
賞与引当金	3,609	1,885
役員賞与引当金	213	144
設備関係支払手形	2,872	305
営業外電子記録債務	1,043	4,314
その他	13,055	12,861
流動負債合計	54,474	40,131
固定負債		
社債	20,000	40,000
長期借入金	18,746	15,989
リース債務	99	48
繰延税金負債	3,967	4,915
退職給付に係る負債	5,218	5,403
役員退職慰労引当金	384	402
その他	1,302	1,454
固定負債合計	49,718	68,213
負債合計	104,193	108,345
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,316	11,316
資本剰余金	12,332	12,332
利益剰余金	170,254	175,220
自己株式	△6,186	△6,187
株主資本合計	187,716	192,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,948	8,969
為替換算調整勘定	△1,520	△1,157
退職給付に係る調整累計額	△363	△210
その他の包括利益累計額合計	5,064	7,601
新株予約権	320	320
非支配株主持分	194	207
純資産合計	193,296	200,811
負債純資産合計	297,489	309,156

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	150,590	134,393
売上原価	127,519	114,450
売上総利益	23,070	19,943
販売費及び一般管理費	7,508	6,996
営業利益	15,562	12,946
営業外収益		
受取利息	85	57
受取配当金	537	394
受取賃貸料	68	61
持分法による投資利益	387	320
受取補償金	12	303
雑収入	395	540
営業外収益合計	1,486	1,677
営業外費用		
支払利息	136	156
為替差損	66	109
社債発行費	55	97
雑支出	111	116
営業外費用合計	369	480
経常利益	16,679	14,144
特別利益		
固定資産売却益	878	47
投資有価証券売却益	941	247
特別利益合計	1,819	294
特別損失		
固定資産売却損	23	1
固定資産除却損	9	20
投資有価証券評価損	0	-
減損損失	0	0
特別損失合計	32	22
税金等調整前四半期純利益	18,466	14,416
法人税等	5,714	4,775
四半期純利益	12,751	9,641
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,743	9,632

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	12,751	9,641
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△201	2,021
為替換算調整勘定	247	375
退職給付に係る調整額	195	152
持分法適用会社に対する持分相当額	△31	△1
その他の包括利益合計	209	2,547
四半期包括利益	12,961	12,188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,949	12,169
非支配株主に係る四半期包括利益	11	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	70,737	23,220	35,561	16,641	146,161	4,429	150,590
セグメント間の内部 売上高又は振替高	218	259	315	6	800	1,542	2,342
計	70,955	23,479	35,877	16,648	146,961	5,971	152,932
セグメント利益	3,971	5,771	2,682	2,910	15,336	309	15,646

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	15,336
「その他」の区分の利益	309
その他の調整額(注)	△83
四半期連結損益計算書の営業利益	15,562

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要性が乏しいため記載を省略しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	62,075	24,011	29,273	15,197	130,557	3,835	134,393
セグメント間の内部 売上高又は振替高	189	255	365	8	818	1,586	2,404
計	62,264	24,266	29,639	15,205	131,376	5,422	136,798
セグメント利益	3,251	5,773	1,452	1,896	12,373	679	13,053

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	12,373
「その他」の区分の利益	679
その他の調整額(注)	△106
四半期連結損益計算書の営業利益	12,946

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要性が乏しいため記載を省略しております。